南阿佐ケ谷地域　R8.10.24（sat）　10:00～11:45

第２回　（仮称）デザイン会議

話そう、
一人ひとりの
南阿佐ケ谷。



01 スタッフ紹介

（仮称）デザイン会議事務局 ※五十音順

沿道のまちデザイン担当課長　　太田 洋

担当：椛嶋　　田中　　松島

コンサルタント ※五十音順

代表・コンサルタント　　上田 真弓

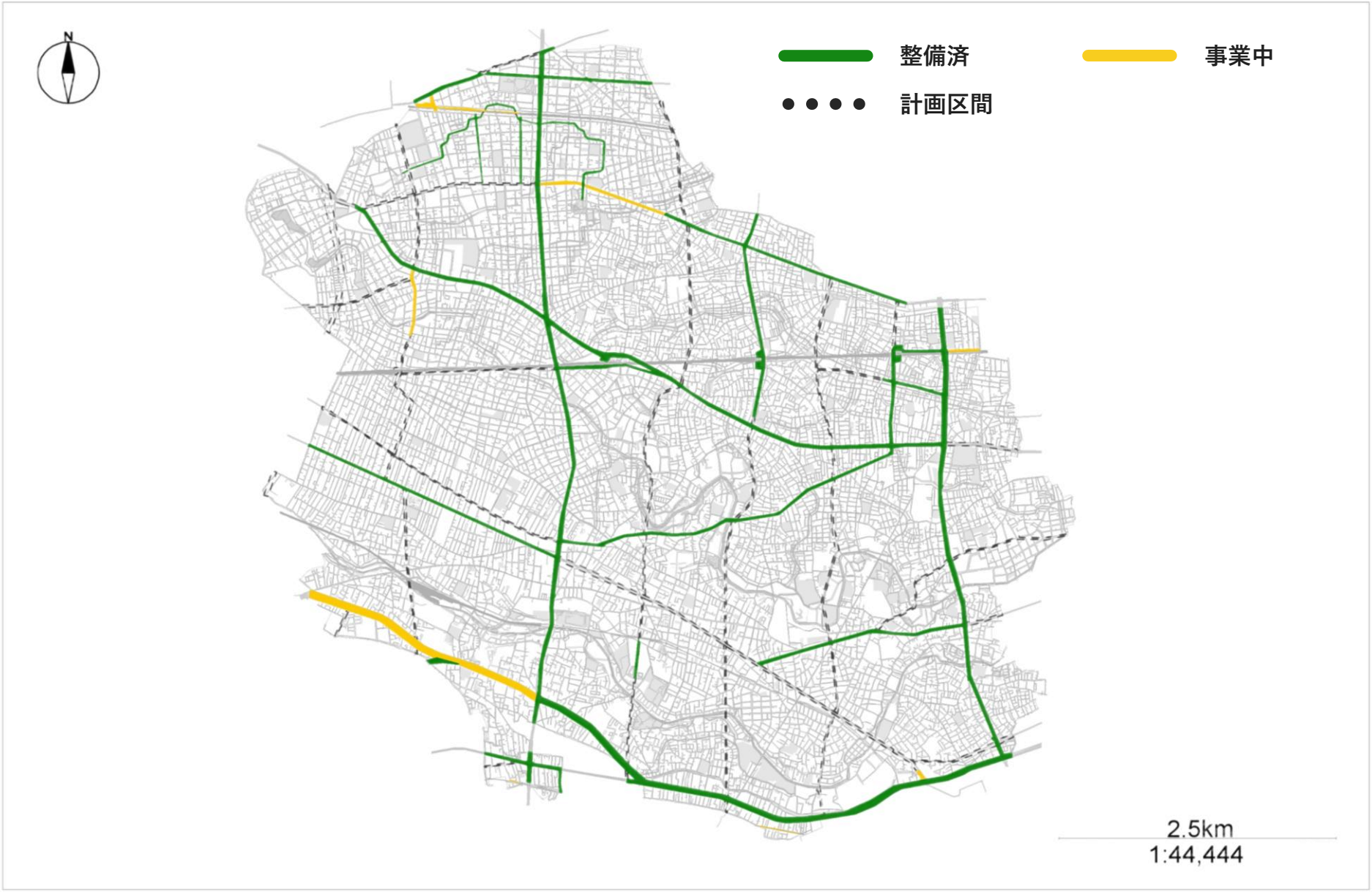
ファリシテーター　　中井 佳絵（兼司会）

安藤 貢・池田 菜美・所 夏弥

02 本日のプログラム（次第）

10:00	はじめに/プログラムについて
10:30	グループワーク
11:15	休憩
11:20	班ごとの発表と全体共有
11:40	今後の対応・ふりかえり
11:45	終了

03 杉並区内の都市計画道路



04 都市計画道路

良好なまちを形成するため、位置や幅員などが『都市計画法』に基づいて決められた、まちづくりの基盤となる道路

南阿佐ケ谷地域周辺の都市計画道路

整備済み ※東京都施行

- 青梅街道
- 五日市街道
- 環状第７号線、第８号線
- 中杉通り

優先整備路線 ※東京都施行

- 補助第１３３号線



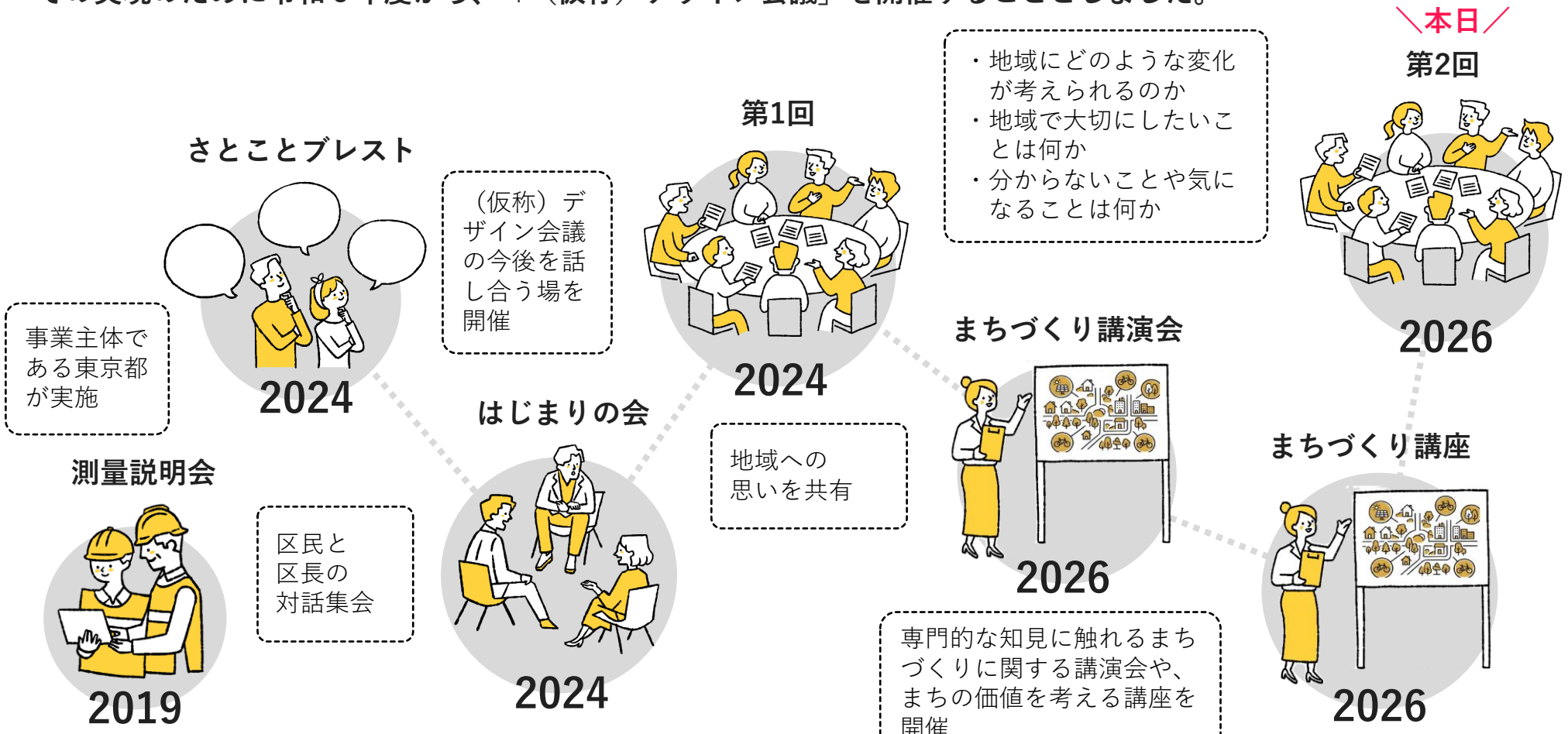
05 （仮称）デザイン会議の目的

区内３地域の都市計画道路事業を契機として、参加者や地域の方が区と共に将来のまちを考え、区民の皆さんが主体となってまちづくりに取り組んでいくことを目指して「（仮称）デザイン会議」を開催しています。



06 南阿佐ケ谷のふりかえり

中杉通りの延伸計画（補助133号線）がある南阿佐ケ谷地域では、令和4～5年度にまちづくりの中で道路整備を考える区民と区長の対話集会「さとことブレスト」を開催し多くのご意見を頂きました。地域性の違いなどにより、頂いたご意見は様々でしたが、共通の願いは「より良いまちづくり」ということでした。
その実現のために令和６年度から、「（仮称）デザイン会議」を開催することとしました。



07 第2回の趣旨

＼本日／

本年、この地域を通る都市計画道路・補助133号線が東京都の第5次事業化計画において優先整備路線に指定されたことと、これまでいただいているご意見を踏まえて開催します。

01
補助133号線により
まちにどのような
変化があるか

02
地域で大切にしたい
ことは何か

03
分からないことや
気になることは何か

事前にお寄せ
いただいたご意見



第1回共有された
「地域への思い」

参加者の皆さんと一緒に考える会



事業者・関係各署



将来のまちの姿

08 ４つのテーマと進め方（大切にしたいと思うこと）

A

出かける



移動と日常の安全

歩く・自転車・車、公共交通、
休める場所



B

住み続ける

防災と住み続けられる暮らし

避難、住宅の安全、支え合い、
生活への影響



C

親しむ

みどりと水辺と住環境

善福寺川周辺、樹木、静けさ、
暑さや水害



D

集う・つながる

交流と居場所と地域の魅力

商店街、子ども・若者の居場所、
情報の届き方



09

グループワーク

自己紹介と対話の約束

01



自己紹介は１人約１分。
話せる範囲でどうぞ。

お名前・お住まい・参加した理由や地域との関わり

02



全員が話せるように。

発言は約１分を目安に、一巡を大切にします。
相手の話を遮らず、体験や理由を聞きます。

03



違う意見も、
そのまま残します。

人を責める言い方は避けます。発言を見送っても構いません。

1）話しにくい時は、筆記や代筆でも参加できます。
2）本日、伝えきれなかったご意見等は、「ふりかえりシート」にご記入ください。

10 グループでの進め方

各グループで、以下について意見を出し合います。



01

補助133号線の整備で地域はどう変わると思いますか？
（期待する変化・心配する変化・どちらとも言えない変化など）

02

地域で大切にしたいことは何ですか？

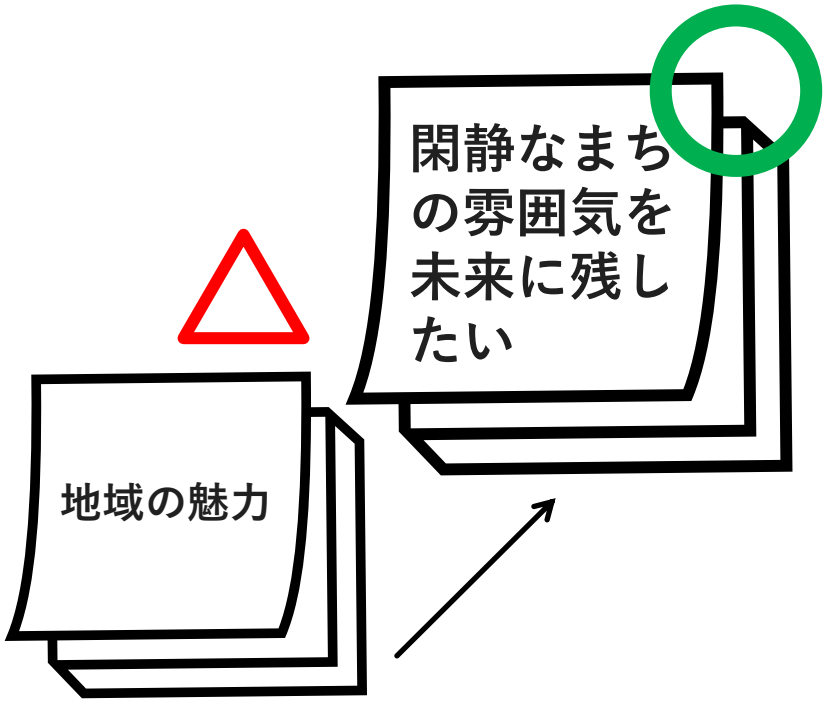
03

分からないこと・気になることはありますか？

11 整理シート例

まちの変化と大切にしたいこと

付箋１枚に１つの意見を書きます。
読んだ人に伝わる言葉で書きましょう。



テーマ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　班：＿＿＿＿

① 補助133号線の整備による地域の変化

期待すること	○○な変化	心配すること
住民に愛される道路、新しい道路を目指したい	○○○	密集住宅市街地が多く、震災時の被害や対応が不安
○○○	○○○	○○○

23区で一番「地域の繋がり」のある区になることを期待

どこで・誰に・どんな場面で？

② 地域で大切にしたいこと

○○○　　○○○

③ 分からないこと・気になること

○○○

12 グループでの進め方

グループワークは司会・ファシリテーターの進行に従って進めます。

step 1 ····· step 2 ····· step 3 ····· step 4



まずは自分で整理



1人ずつ話して
一巡



他の人の意見で
思いついたことを
追記



模造紙に同じ
意見をグループ化

休憩（～11:20）



再開後は、各グループでの発表となります。発表者を決めて準備をしましょう。

13 各班の発表と全体共有

１班３分を目安に、話し合った内容を紹介します。

異なる見方と、
意見が一致した
内容など

どんな話し合いがあったか。
誰が、どこで、どんな時に、
何に困っているか。



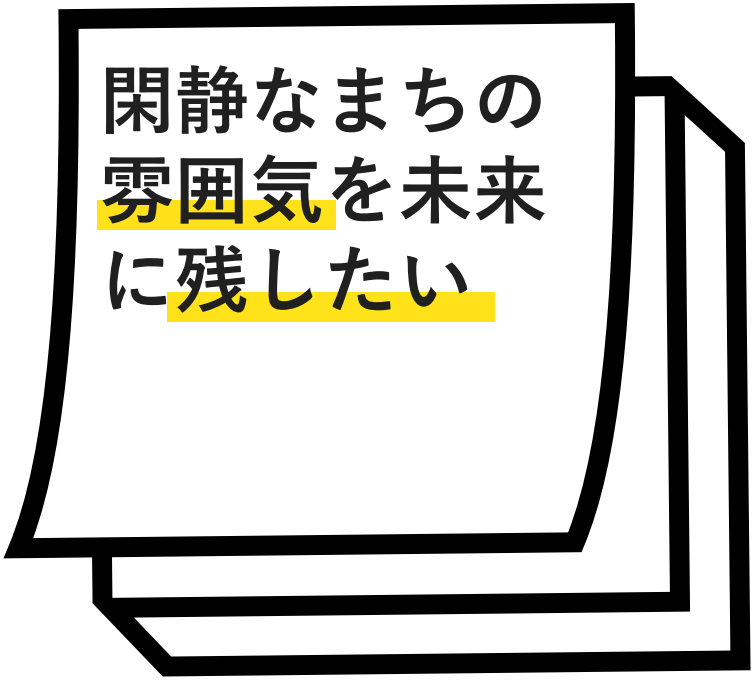
本日はご参加いただき
ありがとうございました。

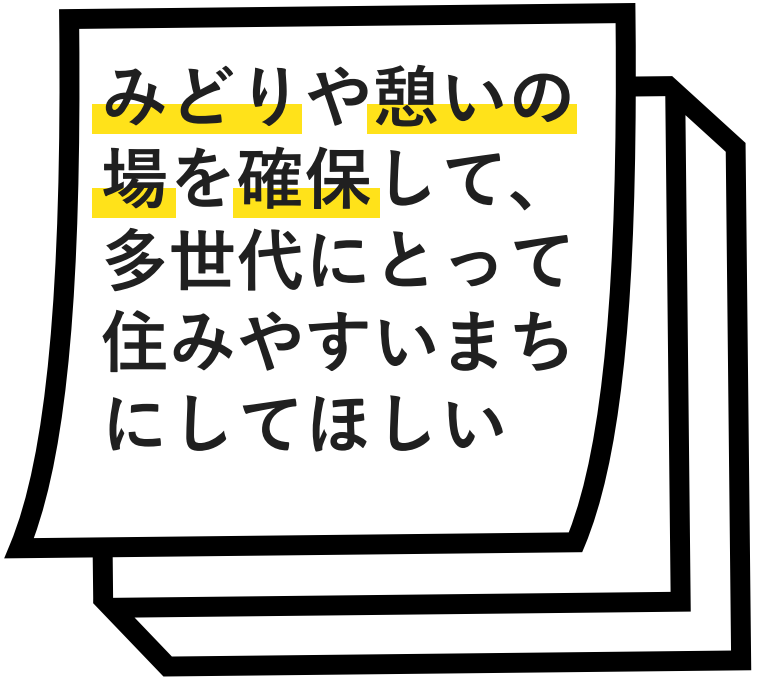
今回の会議で伝え足りないこと等
ございましたら
お手元のふりかえりシートに
ご記載ください。

課題のまとめ方・記入例

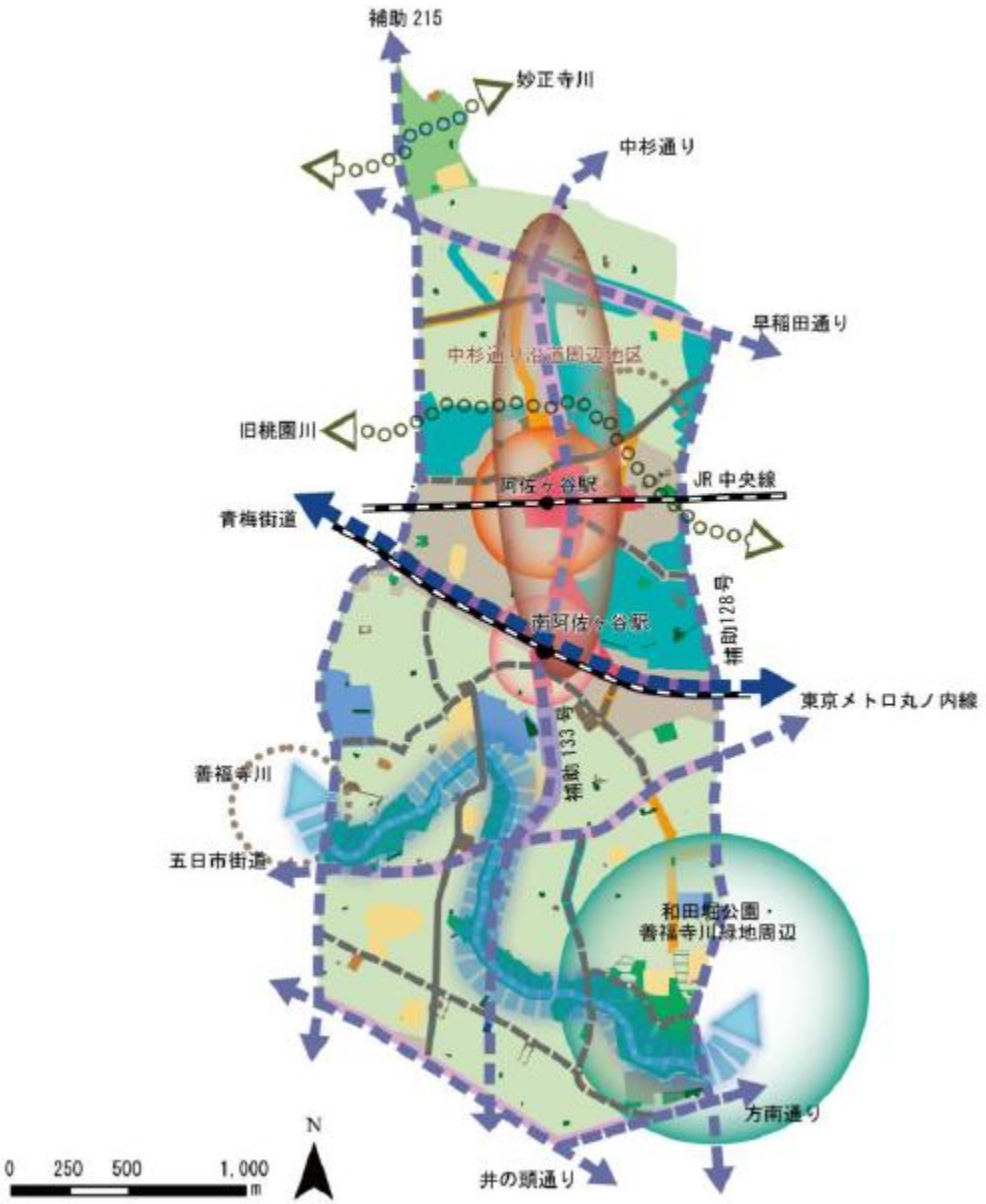
※進め方を示す仮の例です。地域の実態を示すものではありません。

●●を●●してほしい、■■するのに■■が不便、等





杉並区まちづくり基本方針（阿佐谷地域）



地域の特徴

- 和田掘公園、善福寺川緑地があり、みどり豊かな空間を形成
- 阿佐ケ谷駅と南阿佐ケ谷駅の周辺及びそれに繋がる道路沿いに商店街が形成され、隣接して集合住宅地、後背地に低層住宅地が広がっている
- 道路・鉄道率、不燃化率及び平均敷地面積は平均を下回っている

具体的な方向性

1. 総合的な防災まちづくりの推進
2. 道路基盤の整備と魅力的な沿道景観の形成
3. 阿佐ケ谷駅周辺及び南阿佐ケ谷駅周辺の一体的な生活拠点の形成
1. 生活道路網の整備による低密度住宅地の形成
2. 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成